

ハッ場あしたの会 秋の現地見学会

ハッ場ダムと吾妻川の水質

～群馬鉄山跡と品木ダムを訪ねる～

ハッ場ダムが建設された吾妻川は、上流の草津白根山の山麓から幾筋もの酸性水が流れ込む特異な川です。鉄とコンクリートで建設するダムは、吾妻川の本来の水質では持ちこたえられないため、国はハッ場ダムを建設するために、昭和 30 年代に中和事業を開始しました。

中和事業開始から 60 年以上がたった今、中和生成物を貯める目的で六合(くに)村(現・中之条町六合地区)に建設された品木ダムは満杯状態となり、ヒ素を含む中和生成物は三ヶ所の谷間に設けた処分場も満杯に近づいています。けれども、中和事業が行われているのは、酸性河川の一部にすぎません。

今回の見学会では、品木ダムや中和工場、さらに酸性水の源流の一つである群馬鉄山跡まで足を延ばし、ハッ場ダムの今後にとって難問である吾妻川流域の水質について考えたいと思います。



チャツボミゴケ公園(群馬鉄山跡)
解説: 別紙

日程: 2025 年 9 月 20 日(土曜日)

集合: 午前 10 時 JR 高崎駅東口 ヤマダデンキ前の国道沿い

コース予定

高崎よりバスでハッ場ダムを通過後、吾妻川の支流・白砂川を上流へ遡り、道の駅六合(くに)で昼食・休憩。

品木ダム⇒群馬鉄山跡(チャツボミゴケ公園)⇒草津中和工場を経て、帰路、ハッ場ダム貯水池周辺(湖の駅・丸岩、川原湯温泉の移転代替地など)を見学し、高崎駅へ午後 6 時半ごろ帰着予定。



* 昼食は各自ご用意ください。道の駅六合には食堂も併設されています。

参加費: (チャツボミゴケ公園入場料、資料代、保険代込み)

① 3500 円(会員) ② 4000 円(一般)

【東京方面からの交通案内】

- ◆ 往路 〈高崎線〉 東京 7:50 赤羽 8:07 高崎 9:44
〈新幹線〉 とき 309 号 東京 8:52 高崎 9:47
- ◆ 帰路 〈新幹線〉 とき 334 号 高崎駅 18:40 東京駅 19:36
とき 336 号 高崎 19:00 東京 19:52
〈高崎線〉 高崎駅 18:47 東京駅 20:39
高崎駅 19:04 東京駅 21:00
高崎駅 19:15 新宿駅 21:04

申し込み・問い合わせ:

ホームページのお問い合わせフォーム <https://yamba-net.org/contact/>

TEL027-253-6706(渡辺)

* お申し込みの際は、お名前、ご住所、携帯電話番号をお伝えください。